

いま大人が知っておきたい「自分も相手も大切にするコミュニケーション」の基本

子どもを守り、よい関係を築く

「NO」と言える大切さを、
子どもに
どう伝えたらいい?

子どもとの
「適切な距離感」を
身につけたい

SNSや人間関係での
トラブルから
子どもを守りたい

境界線と 同意の レッスン

バウンダリー

2026年 10月3日(土) 14:00～16:00

入場無料



申込はこちら

会場 山形市男女共同参画センター ファーラ 研修室2

山形市城西町2丁目2-22

対象 どなたでも 特に10代のお子様がいる保護者の方、学校・教育関係者の方におすすめです

10代は、心と体の距離感が変わり始める時期。今回は、近年重要性が高まっているSRHR(性と生殖に関する健康と権利)の視点から、3つのポイントを学びます。

“お互いを尊重し合うスキル”を学ぶことで、家庭や学校でのコミュニケーションがぐっとラクになり、子どもの安全を守る力につながります。

- 1 自分と相手を大切にする「境界線(バウンダリー)」の引き方
- 2 対等な関係をつくるための「同意」のステップ
- 3 性犯罪やトラブルに巻き込まれない・巻き込まないための知識

講師

かたやま えみ

片山 枝美

「こころの枝@とり木」代表
公認心理師／性教育講師



1973年村山市生まれ。平成7年より10年間、山形県警察官として勤務。平成27年からやまがた被害者支援センターで犯罪被害者支援、主に性暴力被害者支援に携わっている。現在は自分の心とからだを守るために、性暴力についての知識や包括的性教育とコミュニケーションを伝える講話も行なっている。